



## 吉胡貝塚史跡公園・吉胡貝塚資料館 見学ノート

シェルマよしごへようこそ！

ここは、2500年以上前の縄文時代に、人々がくらしていた跡が残っている場所です。そのころ、どんなくらしをしていたのか、見学しながら考えてみましょう。

いま  
今、みなさんはどんなくらしをしていますか？

●食べ物はどこで、どうやって手に入れていますか。

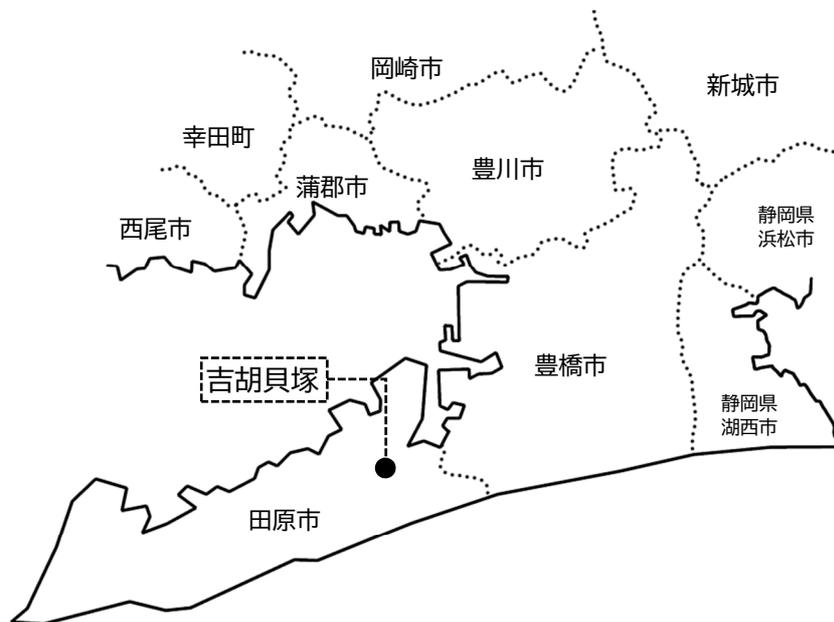
( )

●家の中にある便利な道具を書いてみましょう。

( )

●毎日なにをしてすごしていますか。

( )



しりょうかん  
資料館でさがしてみよう

**①**



なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

つかいみち

**②**

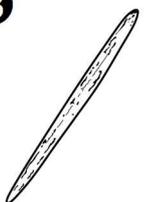


なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

つかいみち

**③**



なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

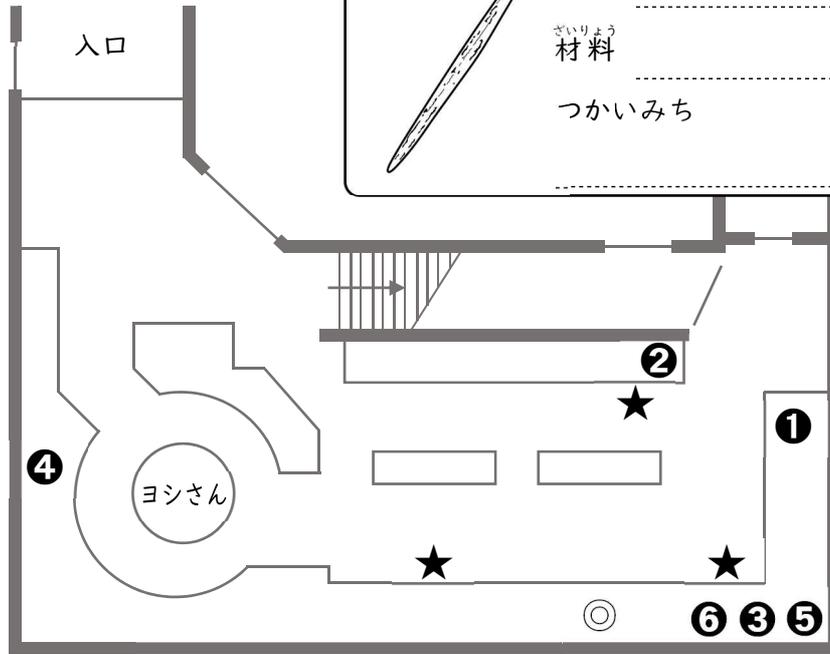
つかいみち

しりょうかん かんないず  
資料館 館内図

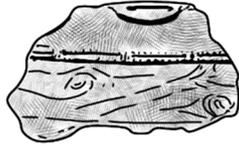
しりょうかん じょうもんじん  
資料館には 縄文人  
つか どうぐ  
の使っていた道具が  
たくさん せんじ  
展示して  
あるよ



よしごかそうしきどきちゃん  
(吉胡下層式土器がモチーフ)



**④**

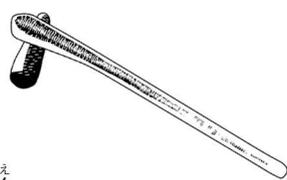


なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

つかいみち

**⑤**

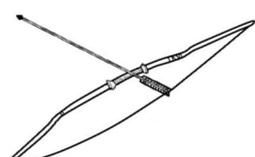


なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

つかいみち

**⑥**



なまえ  
名前

ざいりょう  
材料

つかいみち

じょうもんじん よしご かいづかじん つか どうぐ かんないず  
縄文人(吉胡貝塚人)が使っていた道具をメモしよう ※館内図の★をヒントにさがしてみよう

いし 石の道具
ほね 骨の道具
かい 貝の道具

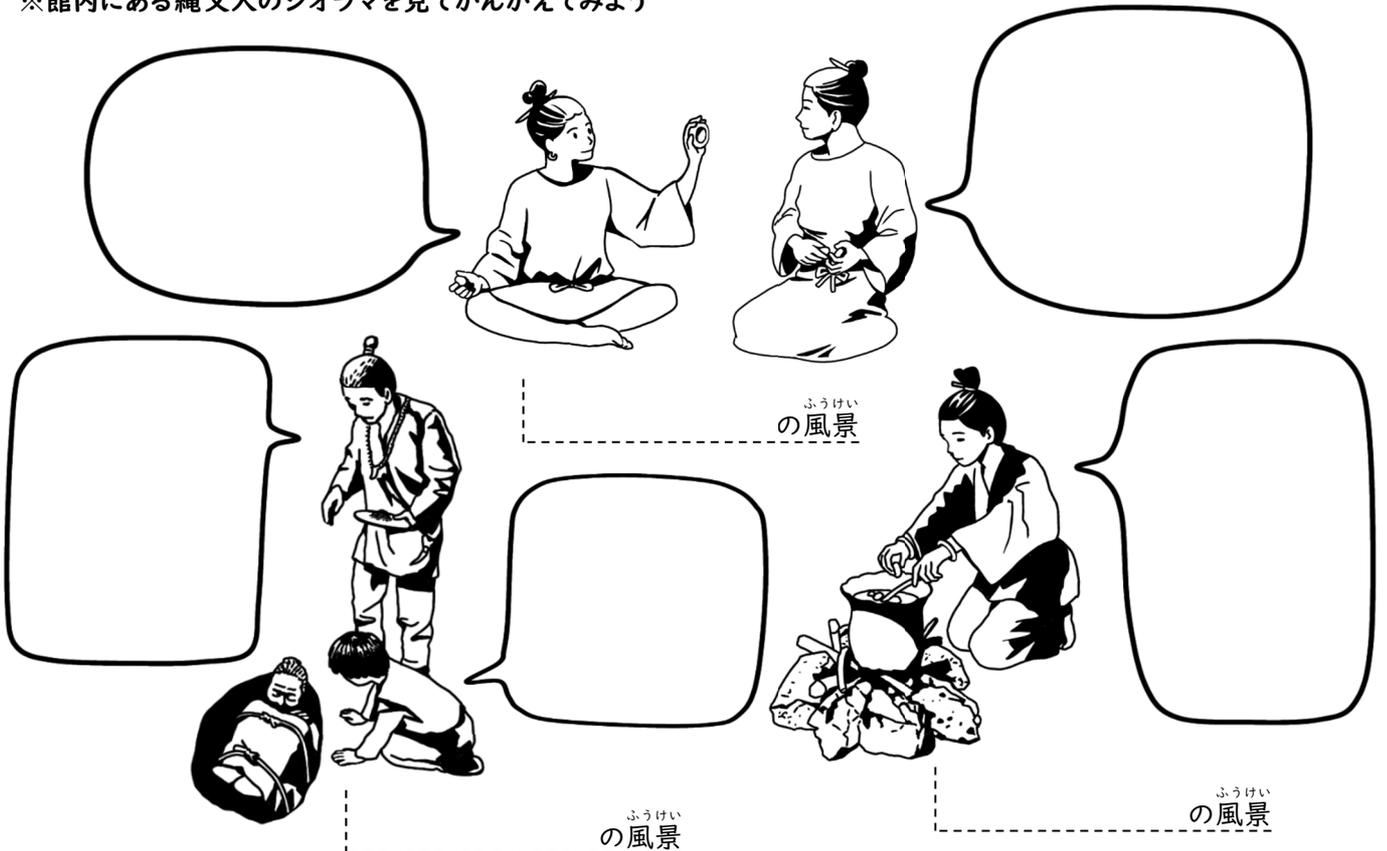
じょうもんじん よしご かいづかじん たもの  
**縄文人(吉胡貝塚人)の食べ物** ※「自然とともにくらす」(館内図◎)などをヒントにしらべてみよう



なに た  
**どこで 何を食べていたのか メモしてみよう**

なに はな じょうもんじん きも か  
**何をしているのか どんなことを話しているのか 縄文人の気持ちになって書いてみよう**

※館内にある縄文人のジオラマを見てかんがえてみよう



## まとめのページ

じょうもんじだい ひと  
縄文時代の人、どんなくらしをしていましたか？

●何を食べていましたか。

(

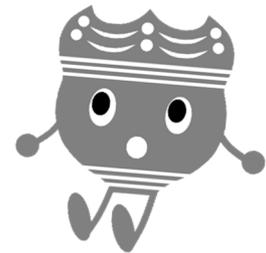
●どんな道具をつかっていましたか。

(

●縄文時代の人たちは、毎日何をして過ごしていたでしょうか。

(

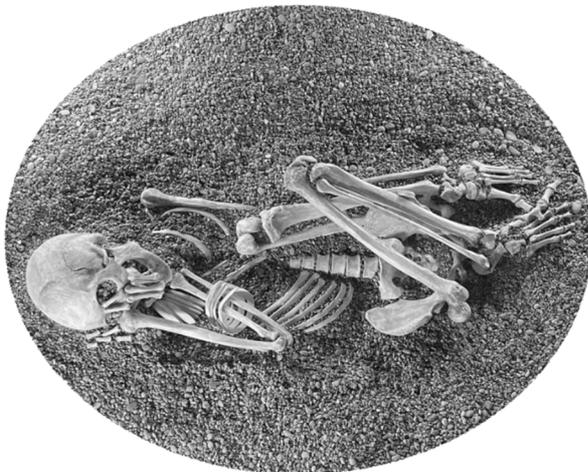
かいづか かい どうぶつ  
貝塚には貝がらや動物の  
ほね とき  
骨、こわれた土器などと  
いっしょに、ひと いぬ う  
められていたんだ。  
どうしていっしょに  
埋められていたのかな？



よしごかそうしきどきちゃん

よしご かいづか たいしやう ねん (1922, 1923 年)に京都大学の清野謙次博士が、300体  
いじやう じょうもんじだい じんこつ ほっけん いちやくゆうめい  
以上の縄文時代の人骨を発見したことで一躍有名になりました。その後の調査でも多数  
の人骨が見つかりました。

よしご かいづか じょうもんじんこつ ほっけんすう にほん もっと おお ばしよ  
吉胡貝塚は、縄文人骨の発見数が日本で最も多い場所となっています。



### ヨシさん

しやうわ 1951 年(1951 年)の発掘調査で発見された  
じんこつ (19 号人骨)で、よしご かいづかしりやうかん しゅじんこう  
です。館内の「よしご かいづか  
レプリカを展示しています。

